

「トロンベ」と「高床式平屋」

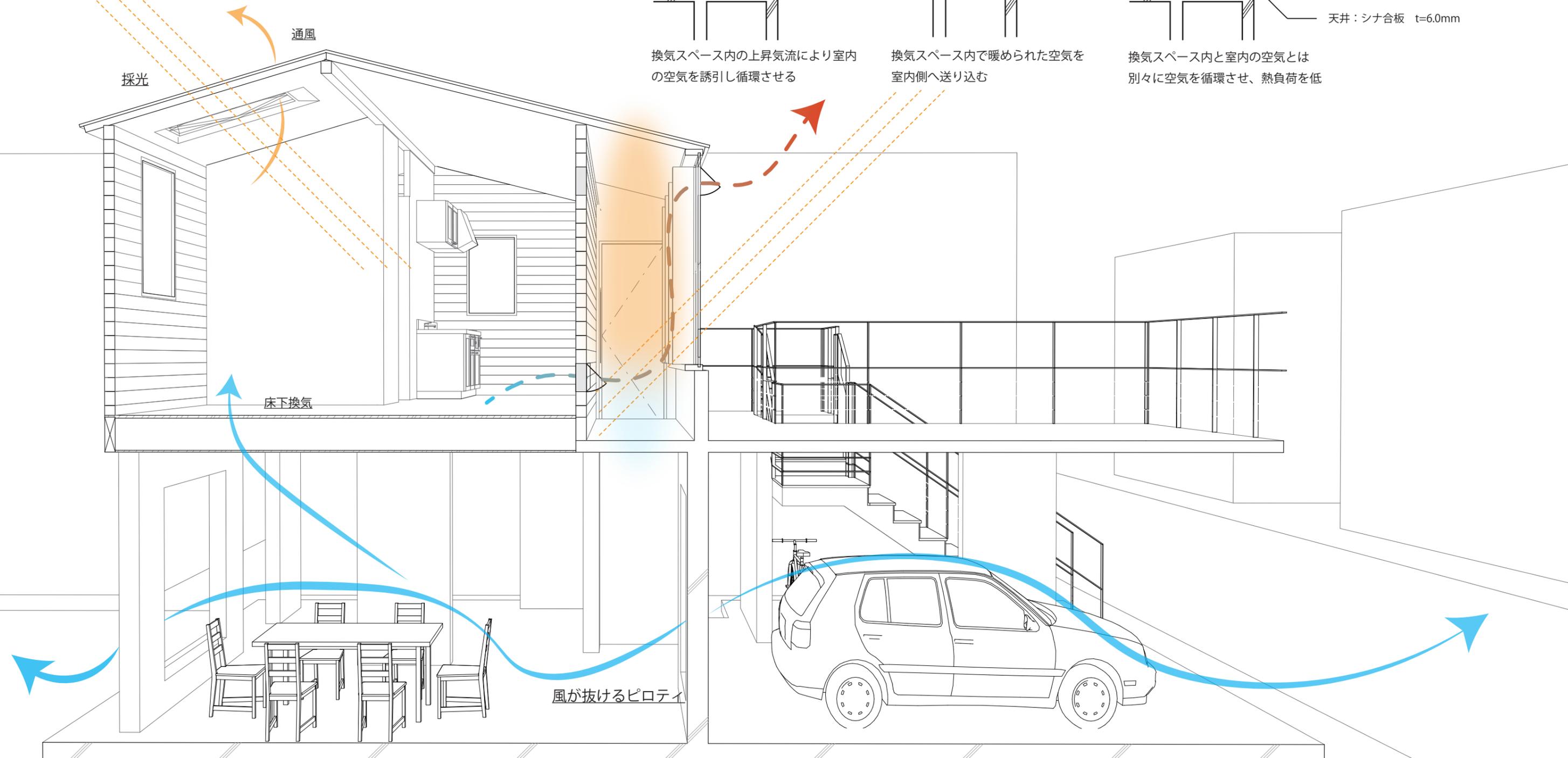
1 concept

温熱環境の制御

- ・高床にして湿気を逃がすことは建築を永く使い続けることにつながる。
- ・太陽光の利用は室内の空調負荷を減らしていくことにつながる。

省エネ建築にはこの両方の観点が必要だと考えている。

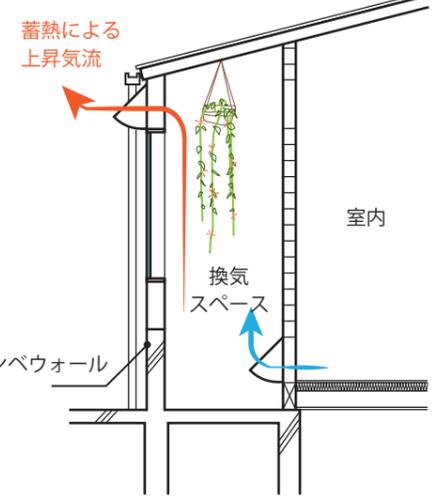
本計画では室内環境を制御できる建築構成を提案するとともに、その構成によって生まれるコミュニティの創出や眺望性といった意匠的な効果についても提案する。



2 diagram

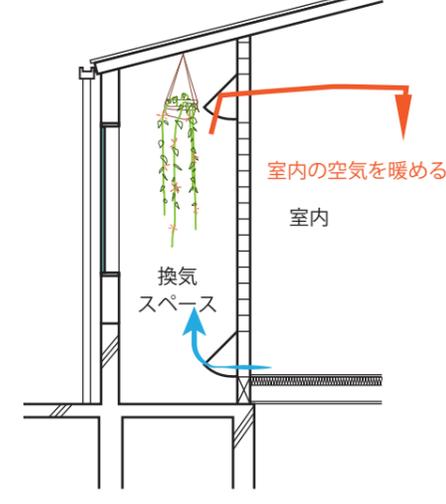
トロンベ(蓄熱)ウォールシステム

中間期



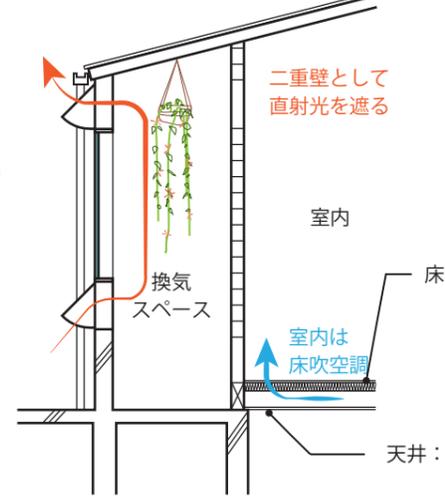
換気スペース内の上昇気流により室内の空気を誘引し循環させる

冬期



換気スペース内で暖められた空気を室内側へ送り込む

夏期



換気スペース内と室内の空気とは別々に空気を循環させ、熱負荷を低

床：フローリング
(オスモクリア仕上げ) t=15mm
構造用合板 t=24mm
断熱材 t=90mm
大引 90×300
天井：シナ合板 t=6.0mm

